業務名	(業剤	务コード)	自動	通関	証明書	交付	申請	事項:	登録	(M	TA)								1
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	経り				条件				÷.	1 44 =	*T / *		入力条件/形式
久田					MT.	NA I	柳木工	新	規/	訂正	Ŧ		再交付/ 交付の訂正		交付後訂正/交 付後訂正の訂正				//J#IT/ IDE
1		入力共通項目		an	398			М			М				М				
2		証明書申請番号	SSB	an	10			С			М				М				初期登録の場合は入力不可
3		登録区分	TKB	an	1			М			M				М				N:新規 T:訂正(新規交付申請後に差戻しとなった場合) R:再交付 S:再交付の訂正(再交付申請後に差戻しとなった場合) U:交付後訂正 V:交付後訂正の訂正(交付後訂正申請後に差戻しとなった場合)
4		申請先税関官署	SZK	an	2			М			M				М			税関官署コード	(1) 申請先税関官署コードを入力 (2) MTC業務が実施されていない場合、申請先税関が自動車通 関証明書発行DBに登録されている申請先税関と同一であること
5		申請者氏名	SNN	an	70			F			-				F				新規/訂正の場合 (1)システムから補完されない場合に入力 (2)システムから補完される申請者氏名が、申請すべき申請者氏 名と異なる場合に入力
6		申請者住所	SNA	an	74			F			-				F				新規/訂正の場合 (1)システムから補完されない場合に入力 (2)システムから補完される申請者住所が、申請すべき申請者住所と異なる場合に入力
7		証明書を必要とする事由	SMR	an	1			М			М				М				(1) 登録区分に応じて以下を入力 1:自動車等登録手続きのため 2:自動車通関証明書を紛失したため 3:その他 (2)登録区分が「N(新規)」または「T(訂正)」の場合、「1(自動車等登録手続きのため)」であること (3)登録区分が「R(再交付)」または「S(再交付の訂正)」の場合、「2(自動車通関証明書を紛失したため)」であること (4)登録区分が「U(交付後訂正)」または「V(交付後訂正の訂正)」の場合、「3(その他)」であること
8		自動車通関証明区分	JTK	an	1			М			-				М				C:自動車 A:自動二輪
9		証明書の枚数区分	SMM	an	1			М			-				М				(1) 自動車通関証明区分に応じて以下を入力 S:個別(1枚の帳票に1台分) M:複数(1枚の帳票に複数台(最大30台)) (2)自動車通関証明区分が「C(自動車)」の場合、「S(個別)」であること
10		手数料の金額	TSR	n	11			М			М				Х				0円は入力不可
11		納付方法	NHM	an	1			С			С				Х				手数料免除申請の有無が「Y (手数料免除申請有り)」ではない場合に以下を入力 S:印紙による納付 R:電子納付(REPSを利用して納付) C:現金納付
12		手数料免除申請の有無	TMS	an	1			С			С				Х				手数料免除申請の有無を入力 Y:手数料免除申請有り
13		免除を受ける額	MJG		11				М		+	м		+	Х		\vdash		手数料免除申請の有無が「Y (手数料免除申請有り)」の場合、手数料の金額と一致していること
14		免除を受ける理由	MJR		140				M			M		+	X		$\vdash \vdash$		
15		輸入許可年月日	YKD		8			м	III		 -	IWI		+	х м		H		下記の条件を満たすこと 輸入許可年月日≦システム日
16		輸入申告番号	SKN		11			C							C		$\vdash \vdash$		
17		輸入者コード	YNC		17			С	+	-			-	1	С		$\vdash \vdash$	輸出入者コード法人番号	先頭8桁または13桁で入力した場合は、システムで後4桁に「0 000」を補完する
18		輸入者氏名		an				F							F		$\vdash \vdash$, M / M / J	3 (1111/07)
19		輸入者郵便番号	YNY		70			С			-				С				(1) ハイフンを除いた7桁を入力 (2) システムから補完される輸入者郵便番号が、申請すべき郵便 番号と異なる場合に入力
20		輸入者住所 1 (都道府県)	YNA	an	15			F			-				F				(1)システムから補完されない場合に入力 (2)システムから補完される住所が、申請すべき住所(都道府 県)と異なる場合に入力
21		輸入者住所 2 (市区町村(行 政区名))	YN2	an	35			F			-				F				(1)システムから補完されない場合に入力 (2)システムから補完される住所が、申請すべき住所(市区町村 (行政区名))と異なる場合に入力

業務名	(業別	務コード)	自動	通関	証明書	交付	申請	事項:	項登録(MTA)											
												条	件							
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	新規/訂正			再	再交付/ 再交付の訂正			交付後訂正/交 付後訂正の訂正				コード	入力条件/形式
22		輸入者住所 3 (町域名・番地)	YN3	an	35			F			-				F					(1)システムから補完されない場合に入力 (2)システムから補完される住所が、申請すべき住所(町域名・番地)と異なる場合に入力 (3)住所3(町域名・番地)欄で、輸入者の住所を入力しきれない場合は次項目に入力
23		輸入者住所4(ビル名ほか)	YN4	an	70			С			-				С					(1)システムから補完されない場合に入力 (2)システムから補完される住所が、申請すべき住所(ビル名ほか)と異なる場合に入力
24		輸入申告の代理人識別	DS0	an	1			М			-				М					輸入申告の代理人を設定する場合に以下を入力 〇:申請者と同じ 1:申請者と異なる(代理人がない場合を含む)
25		輸入申告の代理人コード	DRC	an	5			С			-				С				利用者コード	輸入申告の代理人識別が「0 (申請者と同じ)」の場合、入力されていないこと
26		輸入申告の代理人氏名	DRN	an	70			С			-				С					輸入申告の代理人識別が「O (申請者と同じ)」の場合、入力されていないこと 輸入申告の代理人識別が「1 (申請者と異なる)」、かつ輸入申告の代理人コードの入力がある場合、システムから補完される
27		輸入申告の代理人住所	DRA	an	74			С			-				С					輸入申告の代理人識別が「O (申請者と同じ)」の場合、入力されていないこと 輸入申告の代理人識別が「1 (申請者と異なる)」、かつ輸入申告の代理人コードの入力がある場合、システムから補完される
28		譲渡人氏名	JTN	an	70			С			-				С					
29	30	車名	CNM	an	40			М			-				М					
30	*	型式	KSK	an	40			М			-				М					
31	*	形状	KZY	an	40			М			-				М					
32	*	車台番号	CNO	an	42			С			-				С					